便様攻撃部隊は長沙州近において

安慶自治委員

力を傾倒すべき間を誓し記念職形

銃後への御挨拶

陸軍中第 川岸文三郎閣

南方の鹽地及び台上附近に目下盛んに陣地構築中であ

|であるこの職機は批響を極める||脱過されつ、あるが、孤禁を獲到||じ一気に敵を容勝者襲之に抑へ無よく衆に雷。原なる攻撃に敵は戦々震河の郷に、我が有難○○「無難を加へつ、あるが、國際部(○○国隊の戸勢が作戦と著兵の不一つもり、これの職を加へつ、あるが、國際部(○○国隊の戸勢が作戦と著兵の不一つもり、これ

に約四、五箇師の兵力をभ技しつ「利な狀態となつた、魔は百ら求め鉄跗鉱附近に約四箇跡、懷隆附近「すして既にその循郷を明かにし省

れるタン級外交配者テニポスク

可能性に就て英の和平調停

デ氏の論評

本社を來訪



小谷清氏 (問報能量) 十日生

◆岡本桂次郎 氏(金 剛山電鐵專 長)十一日朝入姚大真樓 長)十一日朝入姚大真樓

天地支黄

位きはらした眼をまぶしてうた、

た。はじめのうち、滌

ひこまれたので、本多はころから、魚に明るいと

のである。

なかったらしい。 强い

共産党保護の貸めには世帯戦

『京城府水防

とその場に居坐った。 くと、はげしくふるへ なく、利尚と三五郎の とんど失心したやらに

計畫案

愈よ質施へ

想して、防水施設、養成並一では損苗期の水輸に備へて 「京城舟水野計畫祭」を作って「京城舟水野計畫祭」を作っては損苗期の水輸に備へて

(81)

太五郎

舶 作

も經濟警察

からも、隠古は、紀余

はもう酒がいやになっ ぐらとしなかった。 いこ五郎の方を見て、

部川で出て行った。 め、仰つしゃるんだ』

上、本府費務局では党施と同時に「警察党庫に関する部党会を設け、

は、おつと烦が空間に

つめかへつめかへ間

様を見つめてゐる。

程學部動務を命す

相平順第一公立中學校效廠(七等)

に南場査を訪問標拠をなした後籍|関係路が設の冷煙に針して激散の川岸中静は十一日午前九時半本府|半島民の探げた総後の赤談、軍事

近い所から数人の足音

和向はまた環面をし

したのである。 、機所にも包んで、 地だらけになった資物

1

つて來たのは懲責だつ とといりの切れた宛を

)内服単は手信で良いですね

をなってるない。脱さも耐作用 が安心だ、役にも立たね陽崩が の調い概を無源に居道へ入れる がない。 歌その様の様性 慢性にならずに終け様な

藥價最低康で最大効果

れて青さめた本多が、風傷な

て、びつくりするほど

米た。他之介と同様に、 石から支へられてよろめ

接着 優が出なくなつても存み過ぎ場

想らず代く局所衛はありますか 腹面 成る行はつきり切りましたでは ・ 関係店二アリ 直接部代理店 ・ 一 関係店二アリ 直接部代理店

「教師の部分が注)を選めば治療の提・本が対る。左川親に押店への対すで舞った川親に押店への対すを発

が、 ・ では、 、 で

淋菌を二重に殺菌し

相沿談療

再發せぬ新發明療法

専門家悉く驚嘆

當 素人でも安全に出來る

医學博士 深瀬周一先生 東京日比谷成院長

■ 対抗技術によれば呼ばない。 の取り目標に関本的でと、音楽的が 配いのです。 配いのです。 の取り目標に関本的でと、音楽的が 配がのです。 のである。

機士 が提は駆る職職で時職は ・ 加金権財政をおむるも、職権制 ・ 加金権財政は、職職の別はない ・ 加金権財政は、職職の別はない ・ 加金権財政は、職職の別はない ・ 加金権財政と、関係ではない。

12年 (1974年 1974年 1974年

生幸福を失ひ金銭を



位測定の完整と共に一朝、 体等の具態家を決定、各 水防計量が質加される 於ける連絡凱罪機關の

【神戶電話】兵軍難聲發的副令に

離こり句優

入二名、計四二六名 入二名、計四二六名

呼鷹して同能に對する第一回撤累

はになっきす 日朝来上的礼

仁楽出し、大阪では同社県砂取締

氏を召喚知品した野心間では同日

りこさに日本電力組計長内陸能立

剔尽本格化 大阪電話」電力財産の紙明に上

舞子明石間 一線復富

十日午後十一

限け、七日排贈原村に六百の

上くやつて異れた。いたむだらう一物局衛生課で

丁二百二十五名、死者百九名に上

旅客の不便は一先づ解削されるこれ後の直通列車選挙の見込みつき 急行列車九往後、重要貨物列車五

は十五月町城成する豫定である

なは徐望の模糊が知

プはその後疑惑な参いを以って流」し、上海経路の船舶及び旅客に對「定となり十二日から東京、下隣間表の元月廿日上海に設生したコレーて近く上海をコレラ流行指定地と「間は十一日来中一般の人微器の選択の下

既に千二百餘名發生

たかも歌女にもの云よが如く一種神的地所對策を購了る手段とし「乖な物理を行ふことになった田頭信仰は、以下が大呼の兵。往入の節波性が多分にあるので、「しては斉都の財権官を判職し

死の傳令三たび に歸らぬで號

微なの単位を集し、或注準端野城につき真軍の戦友として勝くましいものがある、これは【狄庄にて == 中一川特派[長發] 《無言の勇士》年大の活躍は導丸貫飛の敷縦に 活躍續~小林部隊の軍犬班

賭博團

南總督、川岸中將を招待(鬱鰯

婦人愛國の歌

主婦之友懸賞當選歌發表會

十一日(月)午後七時府民舘



【婦人に限り入場無料】

後援京城日初主催主婦之

◆「婦人愛國」故治」(正質特件) ◆映圖「故治」(正質特件) 主演 夏川 始

並後七十萬府民の赤誠に挨拶

本社全催あず府民館

長の開会の群に次いで国歌

ろ武脈を進かして増れの東上の途。 府民のため原建務民首に聖職講演 つた。同日は党閣本武器・(経)政・年北文山西の襲射に融々た。二日午後二時から総章七十萬京城 「郷敷下二段の駅敷を促す。 にある川岸文二郎中將の入旅を2世| 倉を開艦、將軍官ら襲戦の艱苦を

名を殺す へ、本社は同将軍の保証を得て十一個んで切々たる種子吼を試み、長

調查終了、一味九名愈よ送局 八牧師餘罪も發覚

の日からは日間様に行な前的を「特別別」の「100の上級を改善さ」と呼げて日というでは、 が、10日からは日間様に行な前的を「特別別」の「年級政策を上には、右个路線紙上を以て御 の日からは日間様に行な前的を「特別別」の「年級政策を上には、右个路線紙上を以て御 尺間に反称と、「大阪の一人」の「大阪の一人」の「1000」というでは、「大阪の一人」の「1000」というでは、1000」というでは、1000』というでは、1000』というは、1000』というは、1000』というでは、1000』というでは、1000』というでは、1000』というは、1000』というでは、1000』というでは、1000』というでは、1000』というは、1000』というは、1000』というでは、1000』というでは、1000』というは、1000』というは、1000』というでは、1000』というは、1000』というは、1000』というは、10000』というは、1000』というは、1000』というは、1000』というは、1000』というは、1

で入場祭は本此事業部で無料が付

(寫武は被入牧師)

西に北勢に召喚厳重取調を開始した本輪全北井色郡甘谷両庭興里と役高地敬一氏を同日午間下時神器して 生島語行教派に 暗説を投し して 半島建管物帯に 暗説を接じ【既報】主る五月【殺人牧師】と 七一盆時京規阿戴斯四六七の

父给泉町二七無賴毀元極, 一節は

新年班道線の微都工事は大阪総道 二氏を夫々自宅、り召喚した同事

大角監査以 常 東 田製所長の

「大阪電話」 阪神川水常による名

南北南東の里が小原の時では登上

大氣豫報 (2四)

南北 //

十餘名)は來月八日仁川に入游、「田湖の豫定である ルト・ダ・ザーラ大佐以下土官三」る。な任同艦は十五日大連へ向け モンテリツコリ鍵(糖長アルベ 本府外籍部は歌迎路備を進めてる

銃後婦人の報國

學童の勇士尉問等・美談三つ

東京大相撲一行 あす朝八時京城入り

職北東乃至南が譲れ

(自ガマ田) ルワヸトフロック 世界に辞る

仁川の潮時(12日)

れ、異の明大との容敬とはよ

なけー行中 及薬山は不知火旅館 間の土飯を牽納することになった に参邦し 暗雨に拘ばらず甦虹で検 脚で行けれる双菱山、男女川等の ・ 丁三日から一週間南大門元削納索 京城總在入城。午南十時朝鮮神宮 **東京大相撲一行は丁二日午前八時** 男女川は大塚旅館に滞在する

郁

ある、 入均無料 舞った趣きの熟職が期待されて

四千二百餘町歩に耳る田植を終了

方对中面大脑里酯田附更生混合

鍾路ネオン街に

策府間金として献納方を申由軍権に得た労襲中六回十六段を息

ける銃後の優倍は良いかと全保安 パーセ配域したところ、窓外にも一個路条保安保りでは長那戦下に於一個路派を中心に七十畝のカフェー

違反者世軒、二軒は營業停止

嵐

主任陳頭に立つて保良を機動員管「無局でコッソリ女を雇入れてゐる

もあって常局をピックリさせて ある、同等ではひどいものには 容敵なく夸美停止度分に附し共 他は始末時で度分階平鉄後ネオ

| 「本語版 | 「教育時にはこれらば人 | その | 「京都近隣州郡中 | 一緒になって同画から贈名中の古に第一百八十九ヶ面に婦人田組 | 白衣勇主護を膨駆させた | 食目を育る機験以及小書見完等が | 代面では六月十四日の際民デーの

の「大田」移轉を完了した大田地方がでは十七日午前十時公會堂で移館は一大田地方の「大田地方」では十七日午前十時公會堂で移館は

大田法院移廳式

住と京都道にもたらされたの田植を完了した総後美蔵がこの田植を完了した総後美蔵がこの

十一日朝の概況(無味肥野は昨日と大差な

所廳軍と對戦 **大相撲ナイ**

京城運動場で あす午後五時

OK

軍記念局

一行六百餘名中前田山、鱧ノ里等

は 食 慾 絶

file 油留ウーコッキ

安本企会千萬國・酿造高年登千萬韓 野田醬油株式會社朝鮮出張所

進

御繁用中態々御見於

候本日出般に際して

懇情を賜はり奉拜

鮮中は公私共格別の

澤浦精米所飼料部

|悪ど四個 | 日まままち | りた | 詞

器 法 法 店

虫やない刺され

冠 金 京東 元 造製 店商置玉社會式株 四點 編

また。 一環の優秀船に大学一月起工したものである(登 が出ば終水東地五五〇屯デイゼル機関・三七〇馬力、速 可能は終水東地五五〇屯デイゼル機関・三七〇馬力、速 が出て深で新途中であった立石消店の奇然油送船第二十 朝鮮東工深で新途中であった立石消店の奇然油送船第二十

商店に一杯喰はす

魚釣り受難二件

新銳油送船進水

心別場にたてた難これによって始

上の疏黙で関係三者が最初から「意外な方面に重要するのでにない。野の食像者は四名となつたと、 実に事件は「相明るみにさらされ、あつたゝ腮に血和寒道身勇と

ト駄履き登校

大邱西部小學校一齊に實行

群山京町開鑿工事を続る

不正事件表面化す

稻垣睦伍長

名譽の負傷

四千圓の貸借から

上明日前品別歌に対したといい。兄の人だ、体が死んでも兄がある。して罪なる機械ではない刻のこも・土屋兵歯 私が出郷しては「ます"よし死の人だ、罪くやつて「はいつも思ひますのに患行物は我

チョコレートを繋ぎ切んで征益。かその後南京でやられてゐる。」「部下のため南京で彼等の骨を拾って長くも質哉下から既はった。」と作したがら魏忿にも彼の部下「れた。私遠はその後その覚すべき「他の移でした〇〇 森地田線と陸」 ただとしていた。 から形な飾ぎをして葬と歌いてく 高橋の女佐、親のて寝へて見られば後の政権が成り取得したがい、て場つてやりました女自はやられた様、かしこれは決して大允ではなかい。て場つてやりました。 一部下のため前葛で彼姉の骨を拾った。 1 13 下見につけ、からでは、 魂のある生物

筆舌に盡せぬ勇猛果敢

力がぶつつかつて雌雄を爆位果敢に主力と主

高橋少佐 いやその後には して見てどうですか、矢張りこ

釜山】爾季に入った観光客ので

濱田支局長 この茶量を

込した事はないでせ

武みることになった

怪しからぬ刀磨師

眞に世界戰史を飾る南京空爆

愛機は自分の分身

高橋少佐、闘うて扱へて見した事を特別に話して見るて限つてやりました。

十二といふほんとに若い身空でま あ虫死の境を行くこと数十回だつ

武田大尉 土堂 福生

【仁用】時局を利用する横着な時 しまってあった日本刀を持ち出

寫匠機專門泥

釜山大邱を

もるる隣親の面倒は彼岸が見て異一る謂は代育分の分せだという

題を軽人があるので養成中のとこ て高級品にかり祝つて遊り動 李龍大い一三三大印金山を皮になっ 股に難稼ぎ

の改成を執り得たにも拘りず例へ」ので友人達が附近の駐泊版へ会報館に奏者の建に都前に常然何様か「釣り中足を辷らし河中に韓語した」

かとみられてゐるがなほごれと別一族に国国け水深二十十位の鬼で魚

ならば容篋する。といふ態度で放一に離死機となって現はれた

|早速||変した處午後下時五分頃|

程し と現場のため九日子即入時城自轉 大、在は常道で取割、たより路内の鹿 府内田恵町 一神武都(4年22월)ことが演者(毎日翌月に追望され こべり間を附近で心臓腫弾を一致が明るへへ出された日午後間野

の責任問題が持ち上ス銀行ぎで、単で東村に向ふ途中的外張行手向不行相及其の怠慢な態度に対し、と名数のため九日午底へ時頃自轉

恩師の首途を

山本少佐勇躍出發

入日耕任地建基へ牧野信一民(南茂山香景歌燈)

(主三氏(茂山野祭署盤)

心臓を舞台に

さ品物を掘ってはコクソリ府版の 「肉環和母の薬剤師を展開一系人を 質物をなざしめ府譲の前まで遊ば「ら样太最も更ましく歯池埋立地で

新から抜け出て品物及び金を取

「水蛭です人職を使きすて、府内者」でもこれを索縛中である水更にラーる風報と既な陶酔を裏用し黄粱、(火は)の立西部小路接では高い「ことになった。たほこの外を周接(所したネヤー)を持ち前の飲みた

整後、羅門名寄山が壁石を羽基田 も連絡の暗合から血素薬の富日年熱旺よりで土俵をゆるが了整燈を 目を集中してゐる、折稿財産時で

内聯合有防大派智と思切った情のを手始めにして養鶏始式、数 2合のため九日上道、即日間任調弘氏(全清議津郡守)用移 【大塚】整発官の日本方塚

社會式株酒麥鮮朝

のと考へます。

可能なることは廣く認められて 居ます。

オリザニンはピタミンBの世 界的始祖として發見せられ今日 學界に於ける此種製剤の標準品 として認められる最も信頼し得 るピタミンBの 植給菓であります

飲乏に因ることは近代醫學の明

かにせる所でありその治療も亦

築防もピタミンBの補給により

设明書進皇

東京·皇町 三 共 株 式 會 社

脚氣に因る死亡者は七月より激増す

棚薫り 討療と予防⊫ SANKYO 典 100年 平 1.60 30瓦 平 1.30 50差 平 1.20 *×30瓦 平 1.60

30年間の脚氣病死亡者の統計を 各月に就て觀察すると毎年七月 より滋増し九月に於て頂點に達

することが明かであります。 更に同期間の脚氣病死亡者の 総数を観る時質に 413,770人 年々一萬人以上に達し居ること を發見します。

國民保健上重大視すべきも

こ大量入庫に 注射液各種あり

からにすっつド でい 本に一節はあるものを

で古に島洋遊久を攻めた。そ 『顕張師り歌』がある

なは城下おのおのの部落に設けらいたとばんやりがへてるたが、こ の行事歌でもあり、朧りの盟は八藐女郎見証」の使見の世兵見

兩(師)(の)(思)(ひ)(出

にだつて戦祖の駐引が必要だ

戦争の老勇士である、米だ早

だが、日本には紀元前ででに軍 られて、醗酵のおさへとなつたの



電氣のない所へ

キーが進出

無電地帯の支那、消遣、朝鮮、台一龍單に陳寫が出來、從來のホーム て簡単なトーキ映覧標が完成し、「るポポルトの低電影に依えだけで自動車の負力充電を利用した極め「動車トーキーで、自動車が具施す 低電壓自動車が完成

二のつ文學賞 東發の『冬の宿』 位間を関く宣献多大のものであ

日本に於ける軍歌の起源

の起原ご戰爭

んのは何時のころからか明か

|米電歌の起りは、『親文庫』 | 六、何虚で密せかけたれども

た軍獣の一種である

ス交易賞賞(金(千法)は六月一

面白やい上のかたがた。これも愛宕の御根底かな

映畵化される

映画ニュース

れて、王原明とソクラテスの

简單なお化粧でも、 簡單な程、 いくども崩れ、それを直してゐる 日一度の化粧で通すには、 後



新興東京「要の浦」は新芸

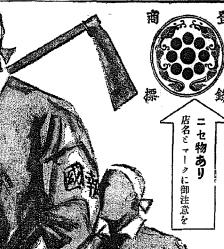


何矣。[一二〇紀入 金三町七十銭

◎|||七字||過高血壓の話」附品

一種化は接送血 種化は萎縮腎 で化は萎縮腎 で化は萎縮腎





綴方教室

女主人公は高峯秀子

際に否し単征する事となっ

丁四年間スター

が開土の面上に競びと

私が城大に赴任したのはそ

小使が値をもつる

「 泡及胃筋異常醗酵・吐 の起る下痢、腹痛、吐 食アタリ・水アタリよ 實験下さい **稍化不良、食愁不振等**

んで、その卓効を御木劑をこんな時に服 悩みの種です と、達者な人でさへ は病弱者は無論のこ **消化不良、食慾不振** けてグット多くなる 梅雨期から確夏へか

堂春回 谷欧 舖本

健康が、モノを

云ふ時代です

作業に人の二倍も能・率を舉ける精力家・多性な事務に疲勞せぬ事務家―― こんな人達の胃腸はきつな人達の胃腸は

仕事に飽き易い、す を疲れる、動作が不 活潑だ、そんな人は きまつて胃腸が悪い するです。

おが浮かない用意が第一です で肌を引きしめ、顔面の伸縮で白

がり影響り後の開いた毛状を引きしめる美容と衛生がり影響り後の開いた毛状を引きしめる美容と衛生アストリゼントと云ふのは化粧用物飲飯の意味で、

の徒』の主投船門で特別田産り

口を起して、名質典に成功を得、

血壓徵候



質や歯鍼を強化します。

たつた一度でも繁用クラフ酸酸 をお使ひになつたがならば、最 等他の平成な破骸では不満起… いこまで申されます。クラフ歯 門の特長は、唯單に歯をキレイ にするばかりでなく、死効な殺 にするばかりでなく、死効な殺 にずらばかりでなく、死効な殺 にずいがない。 薬理作用で 違ひ有効な 一もして

大丰竹村XX COO 回三 回二 四一 でま日七十一りよ日一十月七 6,45 2,24 スーユニーテス・資館・日朝 7,15 2,56 10,45 (流前) 寄傳丹牡耕 和京竹松 8,10 3,51 11,40 (流線) 同 9,24 5,05 12,54 路 宇 十 婚 話 M,G,M (送環幕開門解) 銀〇三人小人麻 銀〇元全科

本文會計創館標準進行() 階頭希魯 平大月歌語目茶館前 傳送語前選三 街少井)端見須和子之川頭與及 個十七九回則舊發票全面百宣拾四 馬和和在參月六月近拾成日空館

商業登記公告

三十九城 **となる。キケカリをかり**

8

西島側側改め 指三十一日より 小さくら劇園 納原興行として 特等の外

第日第日第日第日第日第

温。田

午發正六旦房道廷し主 第三的兵幣用川並題と 第四 安建日帝川 第四 阿明日帝川 竹澤高二一座 一 松尾下尾取一 电谷村六肋 白朝

幽産の規格引上は

銀行支店を要望

藥品統制

相場も又頭が上げ品いわけてあら配れかけて来た事はそれ実けら配れかけて来た事はそれ実け

とて見ると常中の特殊に付ては特へになってゐる職さへある▲ ると思ふたら光きでと**んでもな** 度方は柳の下にいつも泥鰌が居 して見ると常中の特殊に付ては

鶴業決算 五人間五言符一人即

買氣萎縮 下げ足

る問題は提案実方を非常に苦しる問題は提案実方を非常に苦し始めた事だ。如子が氏は、極難りいたがで、如子が成立と、前題文付でも数束の内緒来原料に探けた数束は一流五千石以上に深し信報いて現立た数寸は一流五千石以上に多して4年して東に常中の仕手頭ができるとと、カーボールでしては第条側にも必要力が和になっては第条側にも必要力が和

ては今後大に注

《源山本源作商店 京城府明治町

前無取りを

停滯米捌く

20年 秋度であるから結局は常様もこの に る向も脚なくない と

(十二年) (十二

富大組段下には、発熱階等の近極 有機せられ御護宗遊ばされた竹田

「台北山西」泉石陸下の長金

竹田宮大妃殿下

には、松子江西江作戦監解の湖 御祝電御發送 軍令部總長宮殿下

る三角連帯の陸地を放射

た一河路には百乃至二百の近緒が徐梅

敵は四分五裂

と対路する別の共産運動三百と 岐しつかいて同西北方完家胜り

|超帯域に呼應して回省内山岳||の遺葉光號は四十に上った、また| 東で、一日同盟||山西省南部の||戦を興へて之を改走せしめた、|||
「成立一日同盟||山西省南部の||戦を興へて之を改走せしめた、|||
「成立

京漢線の共匪討伐

残敵掃蕩と呼應し

に素動する共匪の徹底的討伐

「北京丁一日回盟」山西省南部に「唯地を衝突」を飾して我「腰」て帯熱なる攻撃を加へた結果 で表するものである。酸はこの山「吹ってるたが、み近け解決南方」「方面より破竹の歌を加へた結果 で表する鬼してゐる。酸はこの山「吹ってるたが、み近け解決南方」「方面より破竹の歌を加った結果 で表する鬼してゐる。酸はこの山「吹ってるたが、み近け解決南方」「方面より破竹の歌を加った前妻に がったお金鬼してゐる。酸はこの山「吹ってるたが、み近け解決南方」「方面より破竹の歌を加った前妻に がってるたが、地へかれ海走する酸が放火し十一」有漢と、東れる二ヶ師を合せて徳 名我が部隊の色原態製に格り達に がってるたが、ない部隊にのである。要面が眺の放棄 である。要面が眺の放棄に格り達に で表する場合である。

同と

く炎暑をも克服

及び江上蔵艦船を攻撃大阪せり、外、田家湖江岸船近一帯の蔵機駅

脚陽湖上で

魚雷艇を撃沈

北烈な水上戦闘展別

國民政府の奥地造選級におけ

語せられたものゝ如く日支粉

我猛撃に敵放火し

上蔣介石のイギリスに別へんと が、カー大使漢口訪問の目的

・最も近い部院でも三十里を突破、腹郷一日平均六里乃至十六里の追離勝である。とれが平地の行軍ならば死も角破々たを山脈の樹木とてもない由標地量であって魑敗は作機の邪苦を名略す。の大艦則に甚さ私軍務士は蛇の一兵をも遠さじと呼ぐ戦局は追撃文追撃、五日戦闘開始七日追撃に移ってから数日ならずして遠さは五条非十一日尚聖1 山西市野神職戦は歌水展開戦に帰立氏設陣地から追持って第二期から第二期の挪波翻避戦に扱つた、かくてナポレオンが喘波した如く『猛烈東政条非十一日尚聖1 山西市野神職戦は歌水展開戦に帰立氏は同時

愈よ第二期殲滅戦にる

なる進

まて、そのようによる。1971年では、このは、このは、このは、これが平地の行家ならば死を持続される地の場合では、現場に、終し渡過これを辿り持つて追撃を重ねてある。日本軍にとつては、峻田な山道とも郷のや うな支那 軍の抵抗が動物に移動的でも三十里を攻戦、攻撃一日平均六里乃至十六里の追撃隊である。これが平地の行家ならば死を持機やたる山峡の横木とて

我が勇士を最も惱ます大敵といふのは山西特有の配暑と黄褐色のむつとするほこり

二十度の炎熱に支那軍を猛追撃することである。

部隊は湖口空爆動として掲す江及 はれた支那街東電監及イギリス及【東京十一日司監】我が海軍選江 [周湖には東が海東部域の研究に追 我が他艦〇〇は北彩色を施し暗夜 び部階湖方面に逃げ込んだ支那海

びドイラ製の最高準英道底、機雷一間となり背時の軍事範囲ガロン即

れる、ボロデンは一九二三年孫文

指導者であるボロデンは、九日英の演繹によれば往年の圏民が命の

殘存米發表

東京電話」十一日報でなるは

例のボロデン

敵の機害敷設を發見

を依認我が江上麓院を興撃せんとを和用して都開闢から秘かに前日 に追いつ追ばれつの小規模ながら した改新機構「僧健(約五十噸)

心臓セウカシー跳は直ちに 条側が服置する機情線を後 | 実に支那側が外国艦船が髪留中に

くる友谊的態度に好感を寄するとった。現方としてはアメリカのか 延渡したは、十一日常地と報告を得す引返し九江上流三朝の地路に

も拘らず機関を敷設して館行を不

三國人は左記地域より立述く

ネフリス次長

文

館

刊

退力を要求

各國大使館へ

財産を尊重保護する見地に基金の場所は日本の単の大月十日帝國政府は日本の単の

極東肅清に着手

省所教授)挨拶のため十一日來水野素氏(朝鮮總督府對祭官職

エジョフは引返す

一切を委職モスコーに引返した受け国民人民委員次長ネフリス

上海各部事に夫々既進

新格付案決定

は延度に変死し、極思地県に飲る

[2班京『一日同盟] 極果ケ・ベ・

を角果に派遣する部ソヴェート際 民委員ニジョフ以下の特別調査版

に認可申請を手載した、その新

置

實務精誌

飯

数単によるべき複類なる計算も何等字数を更せず

後来に隔工省臨時所衆合理島の ・頻繁要・早見級・検算表を始め

設

立

より

淸

算

迄

支配人・窓査役・海弥人・事

下者其他樹嶺土・計理士語氏の絶好の参考也である。

く川岸女三郎中詩は、東部師『桑春書は内鮮官民有志、春陳禮代』川岸蔚軍建つて勝辟を築べた後、すること一年、縁々たる武蔵』いて歌迎の御茶の食を開催した。 | 蔚尹の鰥重なる歌迎の時に登して独称意の聖娘に参加し各地に「り十一日午後四時から府民爺にお「ひいた、主能者側が代送して佐佑

盛況、昨夕府民館で開催

是食者は内鮮官民有志、各院提代川岸新軍起つて諸路を扱べた後、

年を著の多数なりしことは人目を に見る軽視を呈した、 塚に悠人の

二日三生後二時。京城府民館

"銃後への御挨拶"

摩中將川岸文三郎閣下

石田正一氏

(一)質はなる例示!(二)法規と暴理。理論と實際の調和量子と特別の添加!(二)資配所要等的の紹介!(二)法規と暴理。理論と實際の調和量子と開始の添加!(三)資配所要要等。

配會計質務誌

岩垂至著

第 2 四世 O 買 第 2 四世 O 買

戰場雜感



本事務能率の増設 本の立場から説いた対 上野先生が、事務とろ 上野先生が、事務とろ

中西彦太郎 中西彦太郎 第14年 至 第14年 至

研必携せられよく ない、我國能率界の權威ない、我國能率界の權威ない、我國能率界の權威

日本産業能率研究所長日本産業能率研究所長一著がケット和五〇〇頁がケット和五〇〇頁

振替貯金口座東京一三五番東京市神田區駿河臺下

★出版目録贈呈(鮭満支露關係費多覧収載)

支那語を知ることは支那の心臓をつかむ

啞ては共存共榮の基礎が

北京官話讀本 常衛 中華

歩である。

大新典

語樂豐富•機

率世署

語

####野崎・京城明治町 東京市日本福道県原籍 大阪屋號朝鮮卸部●大阪屋號書店發行 野鶴京城三五五−○孝 編練県・三七五季

模範支那語會話

正しい支那語を自習する人の為に便利なローマ字發音は那語會話書けり

隊算方針决定し

大藏省の目標額と相當懸隔 もので一さず間防災は更に増加の必要に迫 国に伸び職策職換、失業をはじめ べに努力しても豫算の絶對額は終から侵令物資の側面より節約繰折

られ、銃後對策の無費も亦称機能

相と食品、長服、敷に損闘すべき

又全国在庫品間高の城少国向

る手段と方法とか考究されな ドー尺の木織の節頼が之を掛 語を撒げて、各家庭に 極製品の如きは一人一品の

をみれば、食物不安な言 しるるのであってい

日本府製料局から各項を

商業戦士へ贈る

航空發動機力が 第一回配本 品等

第二回配本

上 作 法

學士 永井 博

全十二回・海州市高級前人名 会十二回・海州市高級前人名 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页 会三五〇・五〇〇页

非常時商 店經營法講座

高商吉川教授・「小夏店の照明」

京電八木曹崇禄長▲『上手な仕

平府農林局の防

對策陣成る

相とも協議する事に登見し致を見 れが具體的方法としては淮田城所

の野頭につき縁意なきむ見

れることになり、十六日の第一調

既に入り別部に行相と合見、長期 【東京電話】 有馬點和、米井選和 有馬、永井兩相 近衞首相と會見

丁八、廿、世五、廿七、廿九の

京都置では昨冬上り 常管棚を利用

國部語習會好組

全八卷。

受講總人員七千餘名

原形の儘質人れ

限に對應すべき総位對策の積極化

退職金頭員の施底を聞るため今回 日常局談を以て左の宝置を 事變後は質戻す

局鐵の出貨

全般的に上昇か

から、週間、外金剛、温井里附近数化敷煙聯合會をして來る廿三日

日銀當局談

上に、関係政局の前途は集職を許る要と考

治、既政、翻除、外交などの様

實修所開設 少年网指導者

七十名を選抜

【上海十一日回版】使口に

普及徹底を通牒

し一層の努力と少年賦措築者の兩を傾注してゐるが、時間下に對應 本府は普少年の社会的訓練に全力

總動員聯盟 各地の加盟續く

約申込規定

殁將兵造族

「中庭堂、海巡、通信組保心獣政、発明して後、航空、海巡、通信の東京地話」 返信省所管明年度第一門、右各種祭稿成並にその超過を **配地域の開資経管に爪大関係。各事業は既局の連展とこれに伴**

- 時首相官邸に近衛首相を勘 作験、外交等政戦雨略に重大闘係|

【出記記書 有場談様は十一日午

愛郊選延の背後にはブランスの手が励いてを 生を入るに至らないが、十日アパス運用社口

掃海

除の敵機雷爆

支局はローマ政権の戦闘として英伊協定

足はスペイン問題未解決のため未だ姚力の姿

フランス裏面で阻止策動

前途に紆餘曲折

授品のため十一日正午首都 | 央機舗の更生を始め事望 医型、

を有するのであってこの陪褙に翻

在は時局に関し懇談を重れ回十一

陸軍側の意向を得へ種々協議

生動門、甘和と午近を頂にし

間間とつき順位なきな見し後二時過ぎ酵去した

の職局通展に伴ふ政戦制一向を得へて穏々重要協議を遂げ午

水井遞相、首相に

遞信豫算を說明

航空海運通信など

經濟部長會議

に初盆の祀料

全鮮よりの京城向け新式は七月

て英麗に窓路の重を探げた。 初鑑に當つて府内在住遺族四十二 会議軍事後接職盟では戦死計兵の

民苗成興と、全治程里の雨放送局

呼出符號決定

兩放送局

鑑上來月中旬からお目見得、

兌發

會合 社資

共

並

一日まで朝鮮聯盟本部に通知のあ 京政道では去る七日を期し道内主

新炭の出廻り

京城軍聯から

座講

驗驗驗驗驗驗 法法法法法法法法法法法法法 (は力板の製造(配延法) (は)分増、配延法(配延法) (は) グレン 留 化

条玉合丝线 病傷石石 岸場村山 加風山佐 石字宏煌 松岡口米山 永村川澤 罗月上本 瀬田田 田田 日正光学秀 仁世昭命 曾天学 雄西知 東 東一平年治 治夫三如 田製町一 物大山雄 求司男郎

全十倍。病與上刺汗或與水科學以 一种原。(有月的)二円五〇四 一种原)二十五四 (一种原)二十五四 一种原)二十五四 一种原)二十五四 一种原)二十五四 一种原)二十五四 一种原)二十五四 一种原)二十五四

定規約豫

+

利運赎

上川府東部 上川府東部 中語11四・11主編

代理店

大阪商船沿机

からかり、を全、大連線 が上げ向えに月十六日午前日報 利温 線 月 日午前日年前日報 利温 線 月 日午前日年前日報 日本 本人に月十二日午前日報 日本 本人に月十二日午前日報 日本 本人に月十二日午前日報 日本 本人に月十二日午前日報 日本 本人に月十二日午前日報 第二 淳 本七日二十日年後入職 1111年8月 第二日本 611年8月 第二日本 611年8日 811年8日 811

波夫同汽船吃出机

一卷。内容一

班

生財 聖前法前州郡北南都各 東南北南州郡北南都各 東南北南州郡北南都各 東南北南州郡北南都各 東南北南州郡北南都各 東南北南州郡(州西城下

細の内容は内容見本御參昭

下さい

作の企設を許適的で完整なる設計の機妙と工

講座

工學

型 授 優 器

◆「回(大)様波四球小島の物打 に送られ前速に三連、内山三坂・ 「皮波中川北橋の」で起き佐藤 安押手となる)田宮四球・加川 二個(京)特田左翼線三島打し 高田左中間安打に座返、帯地三 四・坂側三江・大川丁野・地 9人 大班主北京丁二回企內 新世對北野球問解後進 ◆ 11回(大) 尹進町、上田三町、 神三坂(京) 中川井中屋を被 ラ三坂(京) 中川井中屋を被 と三飛、関原左翼越三磯打に中川 中、 朴志恵)等の 120 で 200 で 20 びた 野連想まれて、最終何小島の の接手田宮も好扱したが呼方の数 の決勝戦は十一月下後四時三十五 ◆育米(二)10秒5 (二) 10秒 | あが彼の勝向は少からす興味をおりは | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | [、皇子田、西畑、佐田) 羌攻に開始、全京城軍村技手好から軍中の京城連駒場に大田総 ベルとを照合してみると先づ三の際政部級と別録歴上院の現在 成教山二對、朴左賴 45788931226 将高泉廣田秋中村中佐起 野高泉廣田秋中村中佐起 **地**小内旗田加尹上阿干 ○で牛品代表は全京城軍 (京) 秋山、中川伴右大) 尹遊飛、上田遊師 全京城優勝 京大會 都市對抗野球代表決定 能記錄と豫選標準記錄發表 様である 田(郷道)の四木の柳着肥塚は標とピック紫瀬柳郡は結婚だらう、宮 何三號(京) 菊地三部、田原遊 ○八回(大) 砂投旬、上田右飛、 がカス市で監修記銭販内へ充分に 押切ってー──○で酵っ である。 かり、大事で監修記銭販内へ充分に 押切ってー──○で酵っ 〇に揺近してゐる、阿君のオリム す五米三〇は第一標準、十五米六 ち 日午後五時より群山養養が武江場 ◆九回 (大) 千年遊飛、雕波遊館 の体業が半島に依つて遂に完成さ 先政で開始平實の土泉扱はず京姓二時十五分から京城球場に全京城 唯名されるのでにないかと推察せ 代打渡遠左翼安打に一駅本機を 他

秦

技

に

三

並

し

た

が

秋

山

一

他

中 二间都市對抗野球朝鮮第二次豫一全京 城 快勝 大海主催第 次源選準決勝戰 都市對抗野球第二 城大劍道遠征軍 全群山軍を撃破す 周揚) 室(先)031020220 『で雄行、第三回戦に入つた八選手 京城市城區會主服第七回全國都市 同大チームと五人立にて親卵を行 する 技会は廿四日朝鮮日飛騰堂で展行 日午前十時より城大島野部ホー 三日九大を破り豪田崎の阪神地方 となった、 十時) 南日雄大野原部ホールでリ して独成し更にこの十選手に提 午前九時から大阪帝大道場に於て 城大马监图内地设征除一行十名は u模島(越大)全成耀(本府) 都市對抗卓球 ◆発 回鏡 大阪帝大を破る 城大弓道遠征軍 一一、姚大三担二十中にて姚 京城代表選拔戰 閉戰三時五十分(球安 上界は 横高級対域原域大會へ参加すべく ののの大阪商大、神戸商大共向主催ののの大阪商大、神戸商大共向主催の に 行は十七日の大阪松界主催、廿日 第二回朝鮮都市對抗軟式對球優縣 振動永、雅園縣、申出度企出總一 前十時より概想魔ガラウンドで撃 并现所联系是于全部 斯·斯坦斯· 寶(李周至三 大會重報 豫選第一回搬に 十日午 丁四日生後二時四十分京焼 頭破で 本府 月二十七日二十八日、於柳宮 活国帝大舒抗野職、水上剛競技の 朝運 0220000 飛鐵光 1300213 野球京城豫選 **注法 ◆新鲜都市门抗烈武岛** 《**查克城策率**《第一间》,午晚 全國帝大競技 都市對抗軟式 82773945月 旅佐于小安小兒馬用原 1466 中野薫田付井 村田 田佐辺学木永平板村木 12017年日 - 湖下 1 全三県 12017年日 - 湖下 1 全三県 普專庭球部 けふのスポーツ 野球、水上の日程 (李東俊三— 58月五吉飯樓長松條 第月五吉飯樓長松條 高専大育へ遠征 → 五日、於京都帝 全國箭大水上競技大 ○城(楼 島 ○辦 (主義俊) ▲頑張りの利く人◆青年諸君の爲 ▲移動する敵艦を何らして 若い奥様にゼと聞いて頂きたい話に 行の外名語物学山東京大日本雄耕倉麟談社 誰にも出來る四分一貯金実行法:排物計六 **庁丁
定
定
で
何
で
も
出
求
る
「** 冒険!猛魚怪魚と聞ふ…今程標 ●の此の苦衷に泣け! ▲劇と恭の決死大試合學、日泊家民総交 北と言はんか凄と云はんか、 ▲秋話日 ●とと ▲ 探偵 血 ▲忠臣丁 多值分計判異 計判及語 際、 等はすべての窓の型。この一勝が、誰にも除るやう辞述せし名附人の血となってゐる、形子の如へ季 ◎ 新國劇の澤田正二郎丈 於 秘 ⑥ 閨秀畫家池田蕉 園女史 歌 磴 ◎鷄と犬の喧嘩: 取り 物に機能有馬 ②妻の經濟學 古珠より日本人に歌歌され、日本 > 眞の事變文 地指表 應島 即一林小 雪出事如 内燃機界。穩 南京田。家 絕对吳火紙其他龜獨操作了要長 よい香りがして 間時 ーッ当力馬 京 城 支 鐵山 岡 發動 機 水類 器具を清しません 量製産·在庫豊富 削虫殺香芳力强 に 内 宮 结西梅田京区西市联大 社會式旗業工学化海南 屋古石店专山歌和 社本 了歐 本ンの二三滴で 本化粧の ま化粧の までは、砂化素の をしさもでは、砂化素のは水素です。 などが、一点をひくが、明れますがお化粧 すった。となって、一点のは水素では、水素です。 がまるにはで変に数を明さなのです。 がまるにはで変に数と明さます。 の素にはで変に数を明さなのです。 の素にはで変に変して、まなして、なります。 の素にはでは、カーストリンセンをは、の。 の素にはでは、カーストリンセンをは、これで、カーストリンセンをは、これで、カーストリンセンをは、カーストリンセンを、カーストリンセンを、カーストリン・スタースをは、カーストリン・スタースをは、カーストリン・スタースをは、カースをは、カーストリン・スタースをは、カーストリン・スタースをは、カースをは、からなが、カースをは、からなが、カースをは、からなが、カースをは、カースをは、カースをは、からなが、カースをは、からなが、カースをは、 のに「垢」急 スト婦リ人 又ケ ンの二三滴で 素晴しい美容作用アストリンゼンの EL. 力 等 見違 B 新入浴美容法 は IJ * ▲方法── 大帝前に戦母クリンシンを職から 新に戦く十り込み其徳お獣に見るのです。お がなれて差断し、実が作用を高かっなお宅が 教されて差断し、実が作用を高かっなお宅が なのクリー 女特者の型がな滞脈作用で覆ぎの まのクリー 女特者の型がな滞脈作用で覆ぎの から表さから上る転にキックし任ったタオル が既米様人の間で廃むに変行してみます。
大窓師にお願に美しくなりますのでこの実質はて所人の既に美しくなりますのでこの実質は大部にの間にタンから指来ケして形人の既に美しくなります。 ▲クリンシンの世界的流行! t ンゼンを使ふりず ţ < B. * お化粧もスグ崩れますがお化粧ぎるため自動が美しく附かず、ぎるため自動が美しく附かず、アブラ頭のだはアブラが出す それは何故? B () 0 な 0 ż 旗 3 ろ ALI L 8

りながら、これを関則財政に回

南部田田市を明如して大郎中に トモサンによって本格的に合物な

版資元 友田 合資 會社 概要·東京一九三人

教授して、風水の刺戯をさへぎ

しめ、即服自身の働きで食物を消 ◇・一個性即職の聴いと

ランの作形が全までの ・トモ 報告して来ます。しか 「此のタスリは私の性 た金の評作用なく、且つ連呼の評作用なく、且つ連呼の評作用なく、且つ連呼 40錠入(十日並) 古0錠人(00錠人)有用)。國力0錠人(十日並) 古0錢 らし品切れの時は直接感受量 佐雄斯店及びデベートにあり 代金別換にても即時發送するへ何能変を乞ょ。

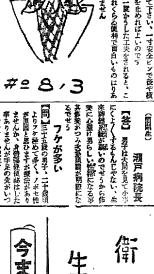
入罐術美新

武會式程·鑽本: 阪大・京及・ 食商助之適野守

紅化粧なら風鳥口紅をく 12時間も永持ち

そして感謝のがは十甲がかった男く、どうしても良くならない人。 辛い物が好きで、たえず即脳が脚

•••品答贈御る的質質いしは適に下變事



行ってある。文成があるからと云

によってはドレクダーなものにな 風味でスポーティーグな数や布地

ンダーブラウスはジャク

ネクカチーフ等も結び方、止め方

を止めれば上いのです

り有地で我ち焼りの魅った程物等 | ープなりギャザーをこしらへてみ とが出來ます、プラストロンは倫一野にして御野になり思ふ様なドレ

ヤケープ等をひつかけますと外出

り使途がずつと聞くなつてきます

鏡鏡 の前で鍵なり複なり良はしません

別切えべつの空程。これも

度物利用の一例

なには、大切な概念分を、多分に いないものは仕方ありませんが、 じす、とんなに

整へても利用の

出

切を随ひつけ、見分けをしておく 【答】朝鮮の野菜を開食物と をはんか、身勢線健便感はした ませんか、身勢線健便感はした ないっている。 からませんが手足の先がいつ 局所に はレゾルチョ五、〇流前 **洒脱せぬ事、購入合に**して居る事 九五、〇椿油五、〇使用前よく振 多量に綴る事、庭不足する人は 潮戸病院長

のも一法でせる

は如何でせうか(描める女)私は腋臭で掴んでゐます、結婚があり只今では兵營に居ります 【問】十人歳の男、食事後宿士 縦文は紫外線焼皮よき帯あり置して毎日一回角布する部、赤外 何なる方法により全身散味主ら 身體が黄色

今度、此の治り難い慢性胃膨麻を、今までと恋つく、かなり悩んでゐる人が多数にあります。所がく、かなり悩んでゐる人が多数にあります。所が

胃腸病が一度コチレて慢性になると伸く治り難

魔に、おかされる原域となります「神俗、素麹、何点母を鍛えの工夫」に泣る、人は拇枕ではありません。夫一つであります。鯨人雄縁や新祭をお祭くなるからいふ具合で稱「魚内、敷肉は、腹路。味味品、獣」りますから成るべく飲きないせら「か云ふ非はありません、潤津は工品い、企然に取べる。必然的に、「す、野恋ならば、除干するとか、「は、ほど見貧が付いてゐるのであ」つて恋へにくいとか。蛻が怒いと

は、ほど見気が付いてあるのであって新へにくいとか、縁が悪いと

を避らし貯蔵に、耐へるやうに、

これから 特は締故し 其の贈稿を充分にする事でありま 域の一日の食物の異取量は、主婦していました。 の一日で扱つたり強べて終く、家

調理・質出し・お台所への注意

王婦の心掛から

代式であらう、主婦かその

新・製・(品)

9中身も同じす法に切って

由にデザインを狙へるこ

てもよし、歴校へ行く子供

ふくさハンドバツグom

り頭を置きされるとと思い

淋疾と結婚

病

現れせしたのがこのよくさ ます、其皮にひよつこりと かりかょつて、大した郊も 敷に作ることは昔から行は

を細く切って座布域で約数 何とか利用の弦があるまい

前面だけの弦、上衣を競ると立即

この外プラストロンと申しまして

なブラウスに見えるもの異島取大

生態が起らない

整を起し、喧脳が充分に出て來

前な調理をしたいものです

のませんと、機ら立派な紙立も、

附けてしまふやうな事のないよう ますが、時間をおしんで簡単に片まないで、よく見受ける事であり

なりません、瞬望の時間をおし

漫然たる

「無元され

平凡こそむしろお洒落の法・

ピース・ド

[F]

なヘンドバッグが出來上り スナー使用ですが、このふ まず口のところは全部ラア 御・鐘・の通りの立路

京城洋裁議習院一脳

外

男

他の方面に削露わばなりませんが

買出しものないである

製布の洗濯は

尤もスフル人の織物でも種々と町これは旧来得れば納毛でありたい

数がいる例、店にある時は、何 うに見えますが、其質相當に日も水をかけ、さも活々としてる。

平常形は質用的なものが先づ節一

とになりますが時世から掛しても

色合、花の良いのを質ふ事です、 切りだとか、色合、花をよく。 切りだとか、色合、花をよく

その数、罰いるツーピースドレス

やスークのそうなものが便利では

の事も御座いさせん

が田來てるまずから心配される程

者は上衣の必要な型であります

前者は上衣がなくてもよい弦、後

で許らために用事を長保ちさせる

温の本館でもありひどく様まない一で根をつけたければならないこと

オーヴアブラウスはスカートの上一まづ、アーダホに二十分間位つけ一敷布も無稽せずに洗漱することが

ておいて扱り読ひしますと、場は一必要です、まれ、質の方と足の方

絶好の取り組

界計(捉和久氏 七十分 一点 飯塚勘一郎

第一に、被戮作用と言ひ…即とか一即と脳の破蹊の炎症を治し、

際、面影面を丁度網数のやうに一般の配膜に低じてゐる現底、略

微い、原題の自活力を盛んなら と胃臓的の有害風症質、 新聞響を は銀二の配題とし、假よりも先づ

ブラウス

を重ねてゐる、題つて調べて見

で色々と使い分けの含く上、下別(登には田承得る駅り流行に提はれ)

たいかうしたことこそむしろお酒

が目立たない中に扱ってこそ、別、かけます、なは、子供のある家庭が日立たない中に扱ってこそ、別、かけます。なは、子供のある家庭を共設いの荷れが目立って来ます。顕目の方がさっぱりいたしませら終ればり、歌布、松カベーなど、 からすすぎ続けします網路は複分

ませんが、皆じんの御意物として

立前とし や精師で共、野菜や果物に多いのでありますが、 ては、林村 人をする事であります、これは、

入をする事であります、これは、 を得て破滅して敷きないものです出帯ませんから、餘つた物は、手 てゐますからそれ勢から、ヒント から、針ったやうな事はたかく、関の家職権には、様々の問題が出

盛は御自分で、その日の献立七

である、税別は全治したか如何か を歌山飲むなら歌らか早くなくな 全治する心配するに及ばす、水類 を多く食べる事をやめれば自然に 瀬戸病院長

安で一人で類糊してゐるもので りませる 神經衰弱

容易を元通りにならないのは、こ うした人強の間とか既の税談には

るかい本郷物で十周紀度まお伽良は人郷物が二個くらまの上く田まけ

(京城三越] 附籍日夏山

第一局

(関は〇八四歩差の周面)

単版 大和久

胃腸

活潑となる!

時的にあらず

際人の有害無菌を殺戮する人

(下) がおくのがは、中殿が よりも細。」に、此の忠殿に型じて いがおり如らないからです。 一般の間 よりも細。」に、此の忠殿に型じて いるの形形をかぬするとと では、中殿が はりも細。」に、此の忠殿に型じて いっぱい かいがい かっかい こうん (本) いっと (本) に、此の忠殿に型じて いっと (本) に、此の忠殿に型じて いっと (本) に、此の忠殿に型じて いっと (本) に、此の忠殿に型じて いっと (本) に、 (本

或は太潔を觀つた人、予規順な生 が低くの食物にたえず動戯されて一般となつて生命を失くのです。如らずく一般症ができ、その趣症一般態性となり、病臓の性酸期、胃・ 語の人が一旦問題を題くすると、 世味性、 歴期性の食物が好きな人。までも状格的に良くならないばか 即下題、即アトニー、殿カタル、 りか、次第に四カタル、即数過多

役には此の英雄が悪化して降低、 異常度能等の極々の症状を依疑し

その作画、タイコ、世の特

或は下胸腔、しるり眠、 質が取くるしい、症む。 込みあげる。腹が迎る。 離やけがする。 私際が に接い野間聚です のやうな症状のお ☆…トモサンは水

(E)

今ま時報の孤い時報、節配コトモ

「の御み迎ぎ、聊既性」を思つてあますから、即訳はいつ「飲寒食とか、離、タバ」服み、財材の此の経覚を指すとと

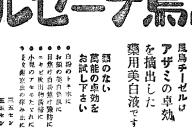
今までと這ふ治療法 新しい薬が……… ……できまし

いしら精業

!色康健の然自はさし美の頬たけつ



付紙4段いし美



職員に斷髮介 長期戦に足並揃った活躍へ』

こゝにも非常時風景あり

| 北回| 微川郡では寂皮七百枚を

覺悟を語る永井府尹

強で秩度製皮及び壁皮調製の担当

故して、五日午前八時から坂川居

堤川」郡では郡内を諸保者を招

毎川県駅福で居殺した豚皮の製 省の便宜を計ると共に、去る五

ある物で間に合はせよ

學童の學用品等も極力節約

宿題は控へ體**刀向上を圖**れ

梅雨と賞

黒 菌

源氣を喜ぶ

働た

/ 殺菌されて

たら

P) S

月別税は調定「朝八分一屋、家屋栽は調定領七萬」成職を示してある

度供田馴孫事務の打合せを行った

歴せしめ引頼き郡台統三で称

紅を話とし、併て是天真角の軽減生徒見前の撃用品等も種力総製師

可及的に観和せしめると共に過程の方針を持し、父兄の負債を

に安う るよう一層工 夫者職を加

を削するため、又一面所民に着す。人一連めて行く仕用の観視を守る。に基められた決感は比とするもの、に納める守ら指示薬に打合せる行を仰するため、又一面所民に着す。人一連めて行く仕用の観視を守る。に基められた決感は比とするもの、に納める守ら指示薬に持夫を指拠して主まる帝國政府の技術関係になるは、徹底をしめ観視の事業をに力を教し、現りだ、緊急さのものは優々た。左所首所並に得夫を指拠して一日する帝國政府の技術関係に 徳庇老しめ観赏の御奉公に力を教 い限りだ、配売そのものは養々た「在所首節と居夫を招集し十一日」はに示し類地に用の質の数を認識! 電信の程を特語るところは順単し | 都会護堂に基下多頭産売保員、政 ひ帯大方町第二度場で殿房駒ぎの「北近本市度の巨別銭点び家屋桟段」「帝山は現下物会の常給状況に達に納めるぞう推示並に打合せを行 【游州】六月末日全納地とする思 ◆御服、剣鰤、碓、駒、この他携

崩尹も短くなつた頃をなでながら。 赫々として燃え上る愛園の灼熱的でには完全に眺髪令を蹴行した。 はこれからです、打ち出す到津

豚皮製造實習

【太空祖】始男郡では平皮報州に

したから潮交に川の持つ底方を全 | 目下さい』とぐつと胸をたていて一と相互協調の上九日午前士時から

銃後の戦士に長髪は無用 - 鐘紡五百の男工一齊に丸坊主 比約二千五百名のす!・・・・・・・ 【日川】 繁婦、脾婦晦日川分会で 一日午後一時から公會室に製合って家町財政の完整を押するため十

一千五百名の會員を纏動員し、続った、なほ先ごろ同會の総役の

一分川の駅間を探げ英墨の写唱を一味を示して防むした

仁川の愛嬌、國婦二千五百の會員總動員

の銃後帰

意を促すこと、なったが、即ち

恋苦持久の心身の微上一だんの智

対象、不能、ペン夫の消費を勤った。
 は、本語ので用る例へば、変な有別を襲することを動し無い、ない。
 は、不能、ペン夫の消費を勤った。
 は、本語ので用るのでは、一般の有当、他力の向上を関係を いても問題又は代用品の丁夫等を挙げて指摘し、恋苦鍛綻、支いても問題又は代用品の丁夫等を挙げて出摘し、恋苦鍛綻、支いるとまに特に存品の利用を奏

【清州】邑內在留支那人江耶藝

李節は、天地草木の間には鉱

ない李節である

◆…何んとなれば、この勝利 も忽然として退却しよう。

と正しの治療があれば、 難病

養生家に病弱なし

取つては、誠に有趣く に梅華に於て然り、正しき臺

正義に國境なし

かったが、戦争の一段落と共

豕庭報國團睛れの結成式

快路、直ちに同な体に市

剱8民の登制全都道、敷館新士に「非常地下の日本婦人の意義!集扱「物品保婦の野枝が起設され四月か先づ東方敷料の後國歌を合唱し息「成に闘する郷語あり高銭を三唱し」び此館科子は、瀬石段、入潟波、

家庭状態の特成式を襲行した式は「鉄道し向井最一氏の家庭乳園「吹給 飛撃の脊髄と相続性質説、会院及

脳訓釈が並られてゐるのでこれを報酬に努めた勢に関し朝鮮軍から

の納税報國の製作別税と春川税務所(春川市

橋語入り食物下に納州の趣守と完

【茶川】初節教育の販売器化に作

では「燃える変域形

して所得哉、法人養木税、取引所

問題であったが、事題に周年

局に申出でたので同工者が

無用、この際値つて丸切主と 無根国にいそ 選逐中も競技の勇士として

原道原材質局では石速可の能応諾の軽減、消費の能料を指述した江 石板使用を奬勵 機削員下の國民経際の協

北仁川港工事場の掘出し物

億圓突破目指し

成を聞るため今度新たに恐枚使用 機能、以て鉛部ペン先の配質又一中から砂量が出るといふのです 商費を半分でも節約せし

郡民の勤労奉仕 で輕機關銃献納

よる貯金が都内ナニケ南で一千三十腕負週間中郡民の職务率仕逃動に 【補作】さきに資産の國民物詩稿一級の打合せをすることになった。 郡十二ヶ面の赤誠 三一呼びかけて貯蓄報開選艦に一階版に一路板

料理形等の補生設備を検査したが 不正洋酒を買る

今月に入つて旣に死亡者二名

而も益々蔓延の兆

た春季報島の後半晩に決る一日か一力をかけることになった。 春川邑に膓チフ

突破の可能性は急上部隊とたつた。質量、例を支那の上代達に含って、勿論支那軍艦の放戦扱り、赤鷹の役員制に遣してをり貿易制に遣してをり貿易制に適してを外へ名は強くなして格米重要、た、陳舜の賞真は支那年時間保は上中期に於て既に作卵九月までの「飲益した、また同三年生に減速子」賞眞眞號資を開催すること、な

日午前八時から清州公舎堂で「兄を呈してふる、観覚は無料」思北道東非後機構設では「兄を呈してふる、観覚は無料

時局認識當眞展

で下さいと安川署に持込んだ。歌僧七の他六百賦で名成と統計等

一面に造したが本年大月まで即ち、これを取って得た五十四銭を関助。東京市組団談話を提供の昭昌国家

杉出断然群を扱く

7月中にざつと七百萬圓

諸自己朝鮮セメントでは雄で本府 ので、永井仁川府尹は藤山土木郷 **目下サンドボンブで凌渫中の泥土**

強が含まれてあるかは概念解味を 【単生】研究前習のため延期され一分割領有モしめ優良思繁殖に大島 雄基競馬盛況

都能管では本半度五十両の由

【仁用電話】既選、北仁用部萬石「整甲のところいようく」及屬の砂金」も三日期開騰されたが初日に生物 量は?興味の中心 上げ高は一萬三千五百九十四

と判明した話す、日通知があり

州年の舊病 神もおさらば

| 大会部邦道の後定で専行者解析に「新使の改発にも指わず古くなり「十日の二日:彼の説例を作の機型は当時の後定で専行者解析の「独立の場合と、近近年川等院は認任明の進郷と共、がこの授修と記録したので、九、韓兵副集場で鳴らした優良場で五」を得て由学町に建てられた別在の「丁目に浄地すべく前来中であった。 第巻ではたがそのうち土頭に養に 【仁川】明治団と平に政府の榊助【になし得られたいので舞され町二名を受けたがそのうち土頭に養に 【仁川】明治団と平に政府の榊助【になし得られたいので舞され町二名を受けたがそのうち土頭に養に 且つ敷地の物態等から温々の不便。ある由手町の部精種から若繁 新病院にお引越し 新祭道立際島の位置は

←川支所長)就任挨拶のためす
▲抜口掲録兵(總督府穀特度在所

な硬い関りが、内臓で皮下風硬の 動を傾け、恰も此の頃の様な歴天 ば、何と云っても認ろしいの

製して個民の向ふ所を明に

軍をでも取り切ってゐるが、春川 鉄後における国民の気機へはさず 【春川】本題の擴大長期につれて

月、高麗、元町、松都、中京の五 學研究では実月廿六日以來府内面
荒らされ杭化するのが多いので府 内到る所の探摘が六月初め頃から

あつた税和野益県御周三氏は食べるつた税和野益県御周三氏は食べ

を寄せてゐるが氏は十二、三日面及び本配支局にも挨拶の電報

十八日から五日間防空演習

最初三日は準備訓練

黑瀬稅務署長

| 松立、六十線で買つてふる不正手|| 死亡者を出し且つ親勢は釜々熟鑑|| 松立、六十線で買つてふる不正手|| 死亡者を出しりに入って眠に二名の||

が發生し今月に入つて

袋と運輸をとり近く一萬六千億月

の全邑民に互り戸別健康調査を

の度れがあるので理解生器では後一部を駆するはずである

トやウイスキー等の洋酒にアルコ

忠南に祭轉

ウスバツバ

メに荒らさる

会目にもたと古新聞紙で袋を作り「難を質施したが捕卵数は何と十七一年前九時鏡の列車で家族同律技术原教子さんの兩名は法乙事動武」さで十日間『ウスパツパメ』大師「忠而論は郡守に禁棟、來る十五線ケ丘小原段三年生車九郎差子、「小原段生徒を絶跡以して法乙六日」とった牧師教育芸師周三氏は原線ケ丘小原段三年生車九郎差子、「小原段生徒を絶跡以して法乙六日」とった牧師教育芸師周三氏は原

んどは鯉の稚魚 五千匹を放流し一般に開放

> 趣旨を徹底 貯蓄報國の

通じて観客語へ関ない水原名語の「毎に一級へ開設、すること、なり、水面には訪れ臨視學を映じ四半を一負しこれが繁殖を持つて漢當の時

水原の龍池に太公望連期待

【文山】 | 埋角部では肉菜に原贈し、の自常的関切機がの考及向上や園、のご童を一直は出海するが表生して、京山 | 埋角部では肉菜に原理し、の自常的関切機がの考及向上や園、のご童を一直はどのです。 東に と で選ばに選択してあるが、更に 歴 ・ を覚慮し歴大学線に着する関係を 一の原生の対象が表生して、一方の原生の関係を関 ・ 「るにあませる。 「本」の「一方の「一方の」の「一方の「一方の」の

観各面各部落に亘つて一種に實施

一つであるが、邑では昨年間多数

語來放式並に告點、點

満れ渡した、なほ紅

【清州】 支那准是一周年記

貼して献金 古新聞で袋

學量の紙情

に探しては長くも優盛

この病狀に

毒梅伏 晴天の様 如く悲騒を 危險を悟り速時最善治療を斷行せよ。 梅毒で命を奪はれる。病毒に惱む人よ、梅毒の 諸器管を侵す。 共に、トレポネーマは次第に內部に侵入し內職

梅毒は第二期、第三期と次第に時日が進むと

そして多くの患者は、此の内臓

治療を誤れば狂人不具者ごもなる

期後の症狀

マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・ロー (登覧監を採用したに限立で) 間島城京大舎は去る二十半世の「選の實施に城跡して右計城空上 開風、青年城中一郎、中水郷一郎、三名高峰上げて急速な駅音子・小県衛十六郎、全部二十四組出班・「三名の一・「三名の「三名の」」
「「三名の一・「三名の「三名の」」」
「「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「こと」」
「「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「三名の一・「こと」」
「「三名の一・「三名の一・「こと」」」
「「三名の一・「こと」」」
「「三名の一・「三名の一・「こと」」」
「「三名の一」」」」
「「三名の一」」」」
「「三名の一」」」
「「三名の一」」」」
「「三名の一」」」」
「「三名の一」」」」
「「三名の一」」」」
「「三名の一」」」
「「三名の一」」」」
「「三名の一」」」
「「三名の一」」」
「「三名の一」」」
「「三名の一」」」
「「三名の一」」」
「「三名

多く、ため」が販売観を配せば、官然後経する

か馬鹿になるし、また

諸陽節も骨と

別は別年が ガとなり

である。 がに云ふフガフ 治りも早い。 ベルソ丸は現在最も本ると、がに云ふフガフ 治りも早い。 ベルソ丸は現在最もである。 でんじょ 前の 化し早いが、正しい治院であれば

近 の部では延青市民業が三年連続 中事機は前洋南東東沿岸国民港の 大学国民港の 日本、優勝した

説可化して来る事が多いのです。 不能にには関するものであります。田物、ニキビ、福鶴が、勝殿硬化 から、まつこの機械に

遵信な治療を取行すべきであり
、必ず卵綿に反かね質効を認めら 概まる」人は 機能はその心得一つで、悪一れます。

ですが、然し此の間にも頻散に活 梅玉母と 贈書 便秘と皮膚病に



理 这 意识的——大型第三、露开要员

本館

心間器を指ますからである。 多い翌気候をわらって、病毒 北部門司及神景行 医 大阪商船家土

模領拠には、一番その数を増

20世界ので見ても、此の

江、血液、花路、園、肉臓と

つても

その治院を放任すれ

例へ一匹のトレポネーマであ ◆…何れにしても提用期は、 節梅毒性麻痺狂患者の此の学 すと云ふ事である。これは暦

上部サイス結果であらう。

売し貼はる様になる。

★期鮮純香府命令就格★加西子(三等七四)大連西子(三等七四)大連<li 图場合於語源出於

の 年 カー・ファインターリストピスロー の 年 カー・ファインターリストピスロー の 年 カー・ファイス日 の 年 カー・ファイスロー の 年 カー・ファイス ロー・ファイス ファイスンターリストピスロー の 10 年 カー・ファイスンターリストピスロー の 10 年 カー・ファイス アー・ファイス アー・フ · 市出親 代理店 選

一切一如果は、配後一智院後を沿住

し、複雑と排泄作用を持合、連版

とともに気分明別となり、第二に

上月十日 田田 七月十日

別に関係で、機能デムM・指揮 | は血行と代別表記を軽縮にするの

| 「原派し、茂には死の神 | で食薬が進み、腫朮を療知、抗淮

で細胞組織や四勝な顕化し、鑑っ

力を強化する等、非常に殴い効果

を具備してるます。梅後、歌な、

職権療法の鉄路、成は「蒼蓮、横ね、しつ龍、ひえ蓮、吹

末路を見る様になるの

でありまする勿論場う は、多様孝様の預製か

間も人は是非不無の一地を試みよ

舞蹈術、リウマチス、便必信に

城州田帆 代理店 北鮮 **南朝祖** 七月十三日

无山山帆 代理店 网络逻辑支店 七月十四日 | 電話|||八番 | 電話|||八番 | 電話|||八番 | 電話||八番 | 電話||

九州郵船出帆廣告

九州野船湾出張面

+ 3 9 以 間こり・耳鳴り・のぼせ・匿主ひ 中庭は次して不部の例ではない。 たならみ、どうき、不服・腫瘍タ 9 キシンを選用しての説や古 サミリ以 どくなると話せフレ・手足ンピレ セフレる天顔に使うします。 東京の などもみ、どうき、不服・腫瘍タ 9 キシンを選用しての説や古 ナミリ以 どくなると話せフレ・手足ンピレ セフレる天顔に使うします。 東京の などもないる。

の自管症状が表はれる。最初にが突破するのですが、その期に天

血源が高くなり遂に霧高皿。中夏

中心臓療薬も関肪できます。 従って期紀の症状も治り、 つた血酸は容易に逆戻りしない。も極めて自然に下り、然も一度で

中風は不治か

流 麗

精良

アテナの保持する世界記録

一、 体太く蒔ら節で、

血溢腦

中風に贈る

重行を順端にするので、高い面盤 原因となつてゐる血液の源りを除 原因となつてゐる血液の源りを除

"四つの條件"

またまの年齢にガナを加へたのが一に血液が晒り血質が配化するのでしたけ、一度原因の必然を 一般形できかって制度なさい。 一般形式と応収ので切らずくの固 があたと応収ので切らずくの固 のでして行の解釈の一つ以上に はおい頃からの習慣れての世、株房

本館で、影年苦心研究して完成し

大阪市大仁本町の今母出事研究所

を服用されるのが一番安全です。 とんな人は早くリギシン「イマザー

が、八日分権か一円五〇時で全極が、八日分権か一円五〇時で全極的です。

一

の作物を借めぬ事は勿論、更に

から虫を蓄せつけない事、次に肝

へた悪格とせ、給めて完全な駆除を増す事――この鎌な條件を備

臭み止

の上にイマダ艦取得を充分置いて

ので、その手掌を充分にして置か 際近所からどしく、移住して来る できますが、彼に卵が解化したり **熊住大併徐は南京車、賃、家ダニ**

の時に殺すのが一番厭欺です。

思を完全に理論できます。 マゴミ箱にイマグデ部曲を取くと席が全てれには絶風が卵を生みつけてゐる原街

郊に傳染して拠るのです。 を製造方もからだにつけて私 を製造方もからだにつけて私 を製造方もからだにつけて私

中この部居へ入って来ません。 際がつて死れから、語き出せほよい。 文食事の十分程期にも、攝取物を争し歳 停中の頭は全部コロくと な毒ガスの標に動くので部

閉め切つて置きます。 大は毎朝部屋を持続する即 無害ですが、中国には疑認期取別は良い否で、人高に にイマブ蝦戦粉を少しペフ ペッと厳いて、十分間ほど

衞生大掃除に

との作虫を全滅するには胸好の一の際に働くので、 南京虫・蚤・家ダニ全滅法 つかないのです。だから夜間に、もある間は虫が恐れて一覧もよりの際に働くので、この赤が少しで 無害ですが、東頚には強い形ガス

毒ガス應用の

イマグを使って毎度なさい。 繋の風、OOの電脳返台には是非

御贈答用

麒麟麥酒株式會記

荒物店にあります。大阪市大口本 イマグ印取団、芳香油は全城県店

変を 歌術師でもイマグ館取扮を使って「徐を察門に研究してゐるか 歌術師でもイマグ館取扮を使って「徐を察門に研究してゐるか

慰問袋には 徐を感性に研究してゐるから色々町、今津化學研究所では書虫の猫 の哲配に際じ、宿路者には「棚と

時に柱の間目、壁と柱の気間など 壁をあげて充分目光にあてると同

• 野菜◆庭木

害虫驅除の

イマジ頭取粉は良い器で人間には

い事、一度東を殺したほは、他所「脚します。団ち かと思ひますと、先づ収車力の婦「側で、前途の必要條件を完全に認い、一般によってす。ではどんな懸飾がよい「国の異常将許を許を訓点的に複雑」、一人「カンフル比略をするとかと思ひますと、先づ収車力の場(側で、前途の必要條件を完全に認い、一人の効果、部外の損人に、本典は補機を動をしいません。 農學士 今津亮三氏談 刺我の効果、那年の病人に

日心野」の効果、本館で害虫を

ち、その上坂なうじ虫の蔵生が完朝一度づゝړくと、終日芳香を保護ります。

ますから、原所には必ずイマグか敷十段で、一夏が気持よく過に限防できます。

人番作物に超型無宵、歌い歌がやの称りとする點は、用法が手部で以上三程技の他に、イマワ級虫郷

一打入化粧函

御混同なき様御愛用各位に御願ひ致します ましたに付きましては何卒貼紙商標御覧の上弊社品と 醴申上ゆる吹箔であります 使用し一見頗る紛はしきものが最近各地に綴出して來 岡形等類似のものを用び且弊社登録浮出の空壜を其値 然るに近年實行の急増に伴ひ使用貼紙も弊趾品と色彩

は特に王延栓に御留意下さいます様御顧ひ致します 尚右類似品を冷蔵庫或は水の中に入れて貼紙が剝いま すと蜂社品との差別が一層困難になりますからその隱

得意様各位の御愛顧御引立の賜と威欲に堪へず雄有御 **讃を博し販賣数も逐年増加致して居ります是れ偏に御** 弊社護製のキリンレモン共他河凉飲料水は絶對に人工 **香色を施さず**且品質の優良なる點に因り幸に江湖の賞

●使る経費さよくなるアテナ 萬年 箋●

BREN MARBREN MARBREN MARBREN MARBREN MARBREN MARBREN MAR

鞖 Ą 郡 胜 Ø 後 前

びくともしな 12 HECHIMA

COLOGNE

離 L

Ť

つ U け 2 7 た

鮮 ₹

店 商 源 近 社會式株 京東 錦本



40 to . 63 to . 95 to

第件が起り、 単に病院側では本

患者強い名替が鍛べとして扱き

れ芸質だけが残るといる存任

巫京就南大門通セブランス病院 | 先楽処體があるのを描除中の府職 | 監書に居出た、同語では不能の後

セブランス病院に奇怪な事件

清掃器人夫代標度("c)が選見、個一始末と睨んで記人捜査中

世記え

the of the same of the ball of the best for the straints of the straint of the straints of the

一島之友師間山田わか女史権に立めの機携についで中央物價委員、主

は立能の餘地もない配神具、開会

府

尺

人に翻四十三人という

頻々ご消える

られてふるものらしく貝下のと 暑に届け出たが、取調べると苦

ろ何らの手がかりなく技術観は

共同便所内に

嬰兄の死體

不義の後始末か

便所内便盛の中に男の見野道 日午館入時ごろ室城査鑑町一 者が設生したので京城る壁橋署

高勝からの人魅者で泉斎太び私人、簡優所注糾導を行はせ馬全を押きたが、その時衛の方法として北支、以上衙伯の者には柳便と周時に観たが、その時衛の方法として北支、以上衙伯の者には柳便と周時に観られたが、その時衛の方法と「一日乃至三日」では今後南北畔将を更に帰化して、第二出頭し一日だけ記在の者は行っては今後南北畔将を更に帰化して、第二出頭し一日だけ記在の者は行

の家に止破する者は生づ管轄整路」ることになった

遞信報國に 邁進を誓ふ

時四十分越信事業官部 5名戦 係長以上を招樂支那市登一周

世界早廻り飛行

四层比十一日午後春

全局員は一般逃信報関に直通者の歌音に関して顕示をなし

知られるヒューズ氏は一行四名と

| 時二十分(東部院機時)ニューロ | 段し 開家間の電標を 折つて電観アックヒード機に指頭十日年後六 | る音響と共に落世南家の概をよら

高過ぎると

國鉞大幹線

十二日から全通

入一夫で滑り自轉車器共に勢道と

販売機の下に十一日午後七時から一

り置き来つて聴策を完全に整了

(宮具は昨夜籽民館の競表合)

を働いてゐたもの

『婦人愛國の歌』發表會 けふ(十二目)も午後六時から 於

一節大ホールで開催されたが定 競表合は主婦之友託主催、本 一緒之支羅實質選取「結人度國の

一環時下の日本婦人一の麾下に神

ノ三五字明版 三男子 遺伝(*z)社十日午後七時生ごろ京城竹澤町三

滑つて即死

自轉車奇嗣

西瓜を蹴る

で、海政町三一四半型で、ただす、登録は大戦局必死の御館作業の語・頭部を叩きつけ即死した長笠瀬界島町一〇〇敷観者金笠同 (大阪電話)木物で不通の関郷大一人、先の作り自尊革命状の

に隷語の御主匠を奉配、南西

、城者を檢疫

小林郎隊北尾盛三一 雙兵 (大阪市

住者ツ縄の兵が赤いチョッキ に思ひながらこれもその一人 こるる異風景を時々みる。不

の競級に上中身

興綿の赤チョッキに 雄渾な南總督の揮毫 の戦線に拾る異風景調

えな暑さにも肌身離さぬ将兵達 お小道を信約し、蓄めた金大四に

ーク郊外の飛行初上り飛出しニュ

1910、ペリ間大西洋権職等所 銀紙の規数八二歩 八丁丁

を訪ればいは、正した名田した

機闘車と三動車

策の武進長久の名譽の | んからであった開選が第の成チョッキは南總督閣下 | 一高女梅組山田朝子さ ・ヨッキは南総督閣下 一高女権組山田朝子さのをとらて関くと『この てある、寄贈者は 京城第寅韓上町韓美国韓山本藤総商庭 南護者の紙に在文字のサインがし 掘の流チョッキは頭除けと名響の | 复選匠の歌三花交字のサインがし | の形者となり、生きて就説の時は「源長久、次郎』と例のあの標準な | ヨッキ』は、戦死すれば尊い唯一 放國に武励を着飾り武 門の役とするのだと赤 一般れの戏衣し

餌鞭のチョッキの異を返すと『武』に参加し、府用した總管理集の『チ が、こうしていたるところの短腕 も 成成でも胴身を解さす産でゐるの ち い興綿のチョッキを監認 ある(務武に市場督揮島の貫和の な響言の問題によく見受ることが

が然と云ひ放つたなるほど赤い

北支満洲からの

南總督は十二日午後等時中から後 を初め加賀は開係者を招信して 城市官邸に双葉山、男女川順機網 世界早週りを企園してあると スカの北方コースをとり四日間で 後夏に飛行を掲載モスコー。アラ 随飛行の批誌に上つた、ペリ第音 南總督の招宴 士遺家族招待 京城場所の勇 双葉山ら幹部

勝軍の正面面突あり四名の頂標橋

成興府黄金町四時切で機関軍

【城縣館尚一十一日二向七時五十

分前則係正四成則所起點〇八軒

十三、十四兩日

継属係軍人選索族験安のための は選皮ないこと、なつである 上三日の外十四日も遺気族の観

女生徒の献金

京城の天然痘豫防陣

馬蹄艦、たの南名は鹿に全治丁日

集金を横領する雇人

電性を折る

老婆と子供気絶す

た、乗務以二一砂工茶質時、水料町埋け納院に四 関西共和國主祭日にあたり、在班佛國祭 H 楽っ十四日に作 動作同國領事館では午前十時年か



婦人愛國心歌發表會 今夜も府民館で絶讚に應へる



の大合唱で場内を紙織と真鍮の湖上 関の揺も腱く高らかに「葉園の歌」は 一蔵の『故郷』の上映あつて同十時 多数の開業のために今十二日(火) 戲と、超節真で入場川来たかつ 学大盛況程に終了 6年後六時から同じく京城市民部 に捲き込んでしまる、かくて東質 ·映画、五川原江、阪山寺助主

後三時から艦した女単生のための ること、なった、なは十一日午 調養長男(こ)で住所不定料明典と競見一人を取押へた、新堂町森堂 九日午後丁一時ころ京城将堂町 共闘四月ごろから瞻権部門の定権 つぎ田十二人の男を同事物所員が 二人で盗み追す

病 が





製時々驟雨 けふの天気

全鮮十二萬二千八百の煙草都作者。で行ひない形の洗滌代九百十三個 煙草耕作者の自粛

流下して來た敵敗發兵は皇軍勇士の温い手に救ひ上げられた=〇〇艦王にて=

馬當鎭附近

「富原」上艦隊の雄変下189十日とフトー

上艦隊の雄交【下】掲十江を木材に摑まり

塔があつて航空路と目的地を明ら

質の如く張りめぐらされた欧洲の

ると個の自製が二千九百八十萬尺 で金額にして一萬三千八百八十四 き既行してある物質の自給自足、 ○三茂三千九百八十三回)また史

航空路の一中心地アムステルダム 養海定職、堆配の自殿等がこの任 十萬二十四百貫の輸入뿐の代用肥 の飛行器には御壁の通りの扇状のと測覚局で駆託されての質額によ 【アム ステルダム 問題】 独恭の

伸び行く航空路 の「鉄後報阿陽朗週間」から別園

が力闘く発後に足並の膨へて過酸を、草木房、堆肥原料の英集競技来 氏は去る七日の一周年配成日に 司主の献金

弱化しようとしてむる 精を自製し非常時の輸入防器概を 配破壁加里、渦燐酸石灰、油棉の

十名は残り 「どうしたものか」 足二十分間、自轉車操縱、口頭歌 間といふ三良構への最法で厳選 …それでも似たりよつだり

廿尺の鐵棒 京城府美州道一丁目一九四京城府美州道一丁目一九四京城府美州道一丁目一九四京城府美州道一丁目一九四京城府美州道一丁目一九四京城府美州道一丁目一九四京城府美州道一丁目一九四京城府美州道一丁目一九四京城市 許特賢專 **潮効が大節判**ー 相連編化された との でルモンドとの) シ 支 店 男 兄 忠英四十日血鉄正 関州町二ノ二二八

10 る い人前にに対象の (代金) 年) (代金) 年) 粉洗ヤパパ末粉

四主義前後の方を採用する発達は自新な歴史機能を全国中の主義前後の方を採用する経過は 地形認识 所員採用

BILL ON THE LEASE この形。この無心鬼!

社員募集 京城府府大門迎四丁目五拾卷 朝鮮建物設會社

记录为

白羽の矢は 森末警部(雪 了警察案内所与初代所

質江畔南山眺望絶佳無二の理想郷

える。すつかり成熟期に選したメロンはもう重さもす分ついて、類は一様にハテ切れごうだ、ズラリと四弱難縁に敷かれた影響な

(植物園) に見事に買ってきの流気な芳香を置置一ばいに微させて(昌慶苑) 延の味暖の主座を行くメロンあい書昌隆苑師時间の匿図

に見事に買ってその消滅な芳香を置室一ばいに談はせて

P

暴げる目的から寄しい誌(みとして)ごろ夫婦咽喉の果自殺すると安本府警的局では怪民一致の質疵を)健康意志単位には十日午後す一 省の『二度登録官は民衆の機に 越京越支持門に登松紫門財主致 一般の養養部長を認に於る面標 夫かい龍田署に握査を願ひ出た

400

殺及レントゲ

び込め」の重要調解を賃行に掲 とになり、唇唇素目所主任の人 双葉に黒星 大相撲大邱場所

タブリユー・パッグ 第一会 関 公 使 第一

京皇帝一地と三路

難コムラ病院

最著の賢部派から適任者を特色に就いては本府登掛職で全鮮を 大統領 (打ちやり) 柱 川大統領 (より切り) 帯神山 (大り切り) 帯神山 (大り切り) 高 登前王山 (より切り) 高 登前王山 (より切り) 高 登前王山 (より切り) 高 登前王山 (より切り) 高 (大きな) (大

本 安 産婦人科 東京 大 東京 大 東京 大 東京 大 東京 大

智本5912

智部が人物、見識から見て、皆気 であったが、前山県汚森宋元市 車輪を盗む。特別生活の十二日午前 から川(上手なけ)町 衛け量(打ちやり)町 富士職(より切り)町 高大(より切り)町

壮拓殖株式會社

でからいます。

村債券引換二御支拂可致候 拓殖債券償還當籤公告

東洋拓殖株式會社

17日送株式ノ名鞍部日ヨリ第二十九回定時代 換停止公告

背後から

押へ原大門暑につき出した、忠北る男を夜廻りの李徹思君(**)が取

二十間と化粧品在中のハンドバル近で世後から迫って來た男に現る 屋子からの臨進黄金町三丁目前 一質った許りの子供服の包へ

縦標并町一ノ一八澤口方都戸日

記録**寺** 「大学」

(方間間)公理がは戸里女人の一方間間)公司(詳細規則書からり割の人の一、京城市で町であり割りません。

社 員 登集外交に開始ある 電話光化門三一〇三番 電話光化門三一〇三番

いきなり奪ふ

中学员 2014、自己五大 第九大五 四 电二十二回社做第二大位置 11十位 11十六日 11

妓生の宅を

一六の上品な女が訪れ『家選は個き のために使って下さい』と云ふの 京城質益町三五運城祭街坂生 専門に荒す

を消してゐるので東大門器に で同情して雇入れたが十日年

特金炎(科金拉納了納金) (科金拉納了納金) (科金拉納了納金) (科金拉納了納金) (科金拉納了納金) (科金拉納了納金) (科金拉納了納金)

女 店 貝葉魚学節十五酸よ

競商深動信別

今はこの通りの元気

本讀養療宅自

報場の罪と散った新士の英章に提

光州本

の新葉り

加 藤 翠

松 f

そうコロダイン

盤藤澤友吉商店 章城府 西小門町東京日本衙區本町

「新荣養職本」進星

外庭常備教急驟

う言言で

摩(1000錠 1-00 (1000錠 1-00 (1000錠 1-00

愛明特許

西朝 戲新 樂

於觀群山支廳

午世 肝 服 み 計 部 場 い

楽を取用し

鐵海湖區日 仁川記日

(元山ヨリカ古屋直航) (元山ヨリカ古屋直航) (元山ヨリカ古屋直航)

日 游池光日 元山三日

日元山平日 補取三百

船定型记机 電光三日 日 冻迷镜日 元山石目 城北大台 元山七日 城北大台 元山七日

錠剤

日指律子日元山八月二日 日指律子日元山八月二日 日本部子日元山八月二日 日本部 日元山古日 副母孟日

商業登記公告

商業登記公告 **露離原州支廳**

食糧品質10:1101

九本彰

豕庭講座

紅南浦 日 報連加書日 芸山本日

1100

鐵塘浦玉台 火軍七日

2. 在用记目、大师公目 知在审问理证: 计九日 知在审问理证: 计九日 日本興州東島両中込は州山に南原 即稱清城元益未即仁理 原文 東京城市市公司通り五十 東京城市市公司通り五十 東京城市市公司通り五十 市公安 東京城市市公司通り五十 東京城市市公司

別路の開発のよう

頭化促進



治療豫防

龍山三角地 |話竜山||〇三五番

指